

東京演劇集団『風』

バリアフリー演劇

作・松兼 功
演出・浅野佳成

イベント

ひびき合うものたち

それでも、人は世界とつながる力を持っている。触れて、感じて、創造する。
すべての人に開かれたバリアフリーな演劇体験。

2026.
10.10(土)

板橋区立文化会館
大ホール | 14:00開演

タイムスケジュール

- 12:30 ● ロビー・マルシェスタート
ステージツアースタート
バリアフリー客席先行入場
- 13:00 ● 開場
- 13:20 ● クライマックスに参加!
みんなでカンタン手話体験
- 13:40 ● 舞台説明
- 14:00 ● 開演
120分公演(休憩15分)
- 16:00 ● 終演

ステージツアー

開演前、終演後には舞台を開放!
出演者や実際のスタッフが、舞台上をご案内!
無料/申し込み不要/開場時間にお越しください。

バリアフリー対応

- ◎客席前方にバリアフリー客席として車いすエリアをご用意。
(ご予約は板橋区立文化会館チケットセンターへお電話ください。)
- ◎客席の出入りは自由です。



屋外
ベビーカー
置き場



授乳室



おむつ替え
スペース



多目的
トイレ
(数に限りがあります)



エレベーター



舞台説明



手話通訳



バリアフリー
字幕



ライブ
音声ガイド

※お客様用駐車場のご用意はございません。お車でご来場の際は、近隣の有料駐車場をご利用ください。会館前での乗降は可能です。

料金

【全席指定】2,000円

※介助者2名まで500円引き ※2歳以下膝上観覧無料、3歳からお席が必要です。

前売開始

8月10日(月)

チケットの 予約・購入

●板橋区立文化会館1階チケットカウンター

TEL: 03-3579-5666 (9時~20時 ※施設点検日は17時まで)

●インターネット予約 (24時間受付・発売日初日9時~公演日前日まで)
板橋区立文化会館ホームページから >>>

●チケットぴあ
t.pia.jp [Pコード544-130]

●区内チケット取扱店
詳細はホームページをご覧ください。



主催・お問い合わせ:



(公財) 板橋区文化・国際交流財団

Itabashi Culture and International Exchange Foundation

TEL: 03-3579-3130 (平日9:00~17:00)

EVENT KELLER



少女ヘレン・ケラーは、2歳の誕生日を迎える前に、突然の病気で見ること、聞くことができなくなる。そんなヘレンに指文字を教え、生活のすべてを共にする家庭教師アニー・サリバン。

ぶつかり合いながらも、ヘレンと向き合い続けるアニーの姿に呼応する様に、ヘレンのなかで何かが動き始める――。

ヘレンとアニーが互いに向き合い、理解しようと歩み続ける姿は、私たちに「人と人とがつながること」の意味を問いかけます。

障がいの有無や年齢、立場の違いに関わらず、一人ひとりが尊重され、認め合える社会を実現するためには、相手を知ろうとする気持ちと対話を重ねることが欠かせません。

本公演が、文化芸術を通じて多様性への理解を深め、生きる喜びや人と関わり合う喜びに出会うきっかけとなることを願って。



ステージツアー

舞台空間の広さや実際に使用する大道具や小道具・衣装などに触れてみる体験をします。

舞台説明

開演前に舞台上の装置やセット、広さ、役柄や声、衣装、靴音に至るまでを紹介しします。



バリアフリー字幕

舞台中央に日本語字幕を投影します。



舞台手話通訳

物語の進行に合わせて、舞台上で手話通訳者が、演じながら通訳を行います。

ライブ音声ガイド

セリフだけでは伝わらない情報(俳優の動きや表情、感情、舞台上のどこにいるのか、など)をリアルタイムで客席へ届けます。



バリアフリー演劇って？

障がいの有無に関わらず、すべてのひとが同じ空間で、演劇と一緒に楽しめるようにする新しい試みです。各分野の専門家、演出家、俳優が議論を重ね、共同制作しました。セリフの字幕表示や音声ガイドを追加し、手話通訳者も出演者の一人として演じるなど、シナリオや演出にも工夫を加えています。

ロビー出店協力

デイサポートセンター 「あしたの風」

民間で運営している障がいの者の通所施設で、利用者さんの特性を踏まえて、趣向を凝らして手作りしたオリジナル雑貨・小物の販売。

クッキーハウス Cosmos

区内の福祉作業所で制作された、バター風味を活かした素朴でかわいいクッキーの販売。

小茂根福祉園

板橋区小茂根にある福祉施設。利用者が主体となって活動している。本日は自家焙煎のコーヒーを販売。

板橋区立文化会館

〒173-0014 東京都板橋区大山東町 51-1



▼アクセス

東武東上線「大山」駅 北口より徒歩約3分

都営三田線「板橋区役所前」駅 A3出口より徒歩約7分

デザイン:TOKYO SOCIAL DESIGN イラスト:アトリエえんじゅく

東京演劇集団『風』

「今、なぜ演劇なのか、この時代、この社会において演劇の為すべきことは何であるか」という問いとともに、1987年、東京演劇集団風を創立。

以後、東京での上演活動を展開すると同時に、「演劇とは真実を語るだけでなく、“社会”や“現実”を批評でき、自分自身も顧みることができる空間だ。それが〈自由を感じられる空間〉である」という想いをもって、青少年を対象とした全国巡演活動も創立以来、意欲的に実施。

1999年、東京・東中野に専属の拠点劇場〈レパトリーシアター-KAZE〉を建設、年間6〜8本のレパトリー作品と新作の上演を行う。さらにバリアフリー演劇の試み、フランスのアーティスト集団レ・スーフール・コマンド・ポエティックとの共同など、“内”に“外”に現代と演劇を模索する新しい実践のための試みを繰り返している。

今、東京演劇集団風は“新しい演劇の実践”ではなく、社会とその社会を構築する人々、つまり“現代と演劇の新たな実践のための演劇”を探索・模索している。